



- 凡例
- a 沖積層
 - ls 地すべり堆積物
 - lf3 Lf3面段丘堆積物
 - lf1 Lf1面段丘堆積物
 - mf Mf面段丘堆積物
 - h3 H3面段丘堆積物
 - h0 H0面段丘堆積物
 - t 段丘堆積物
 - B 貫入岩
 - Fm 泥岩・シルト岩
 - Um 泥岩
 - Us 砂岩・泥岩互層
 - Uss 砂岩・礫岩
 - Urf 流紋岩溶岩
 - Ulr 流紋岩～デイサイト質火砕岩

- lm 泥岩
- lf 流紋岩質火砕岩
- jd デイサイト～安山岩質火砕岩
- ja 安山岩質火砕岩
- km 泥岩
- ks 砂岩
- kr 流紋岩質～デイサイト質火砕岩・溶岩
- kcs 火山礫岩・凝灰質砂岩
- kd 流紋岩質凝灰岩
- ka デイサイト～安山岩質火砕岩
- ka 安山岩質火砕岩
- kc 礫岩・火山円礫岩

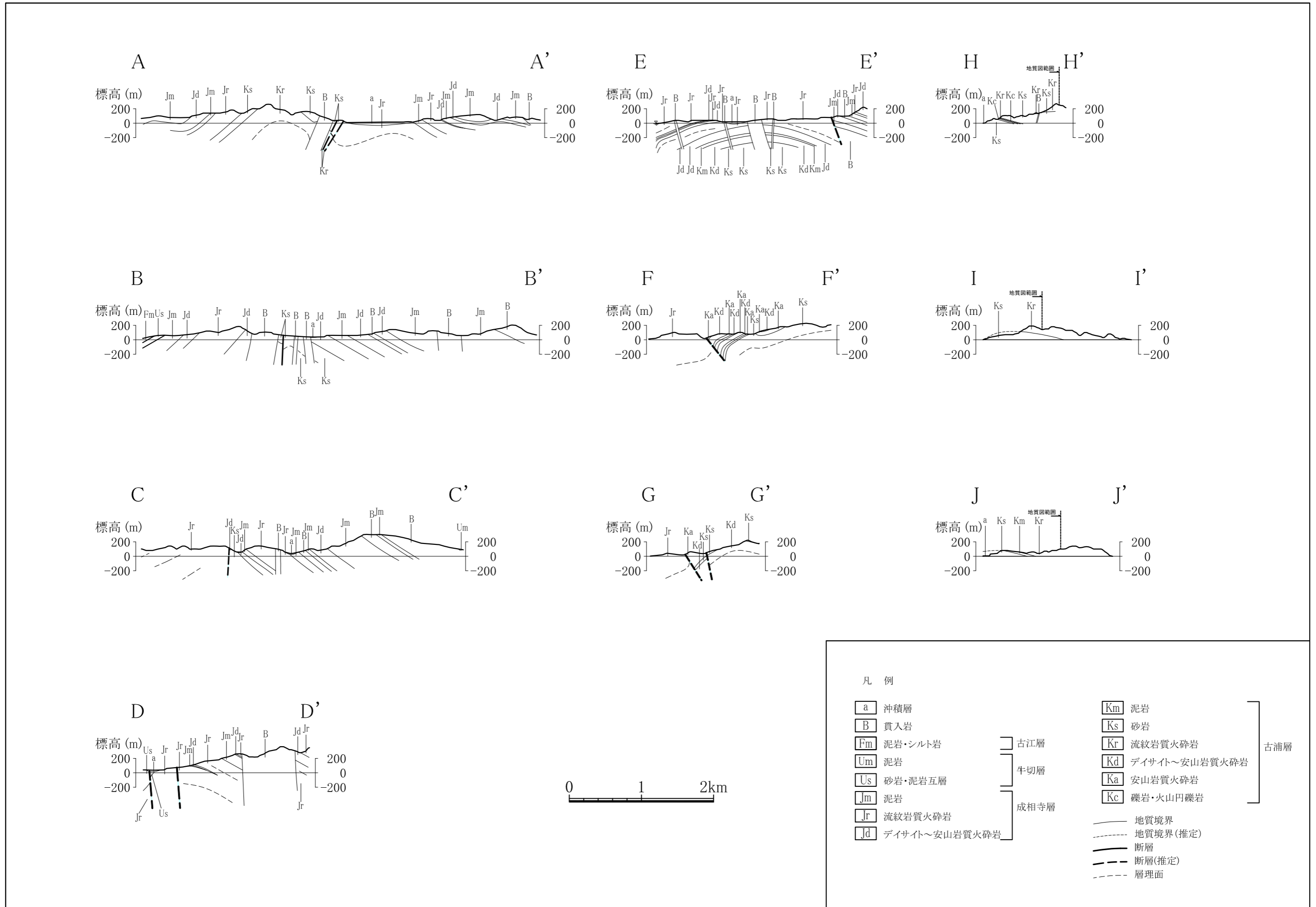
- 地質境界
- 断層
- 断層(推定)
- 背斜軸
- 向斜軸
- 断面図位置
- 地質図範囲
- Loc.K-1 露頭スケッチ位置
及びトレンチ位置

- 成相寺層
- 古浦層
- 古江層
- 牛切層

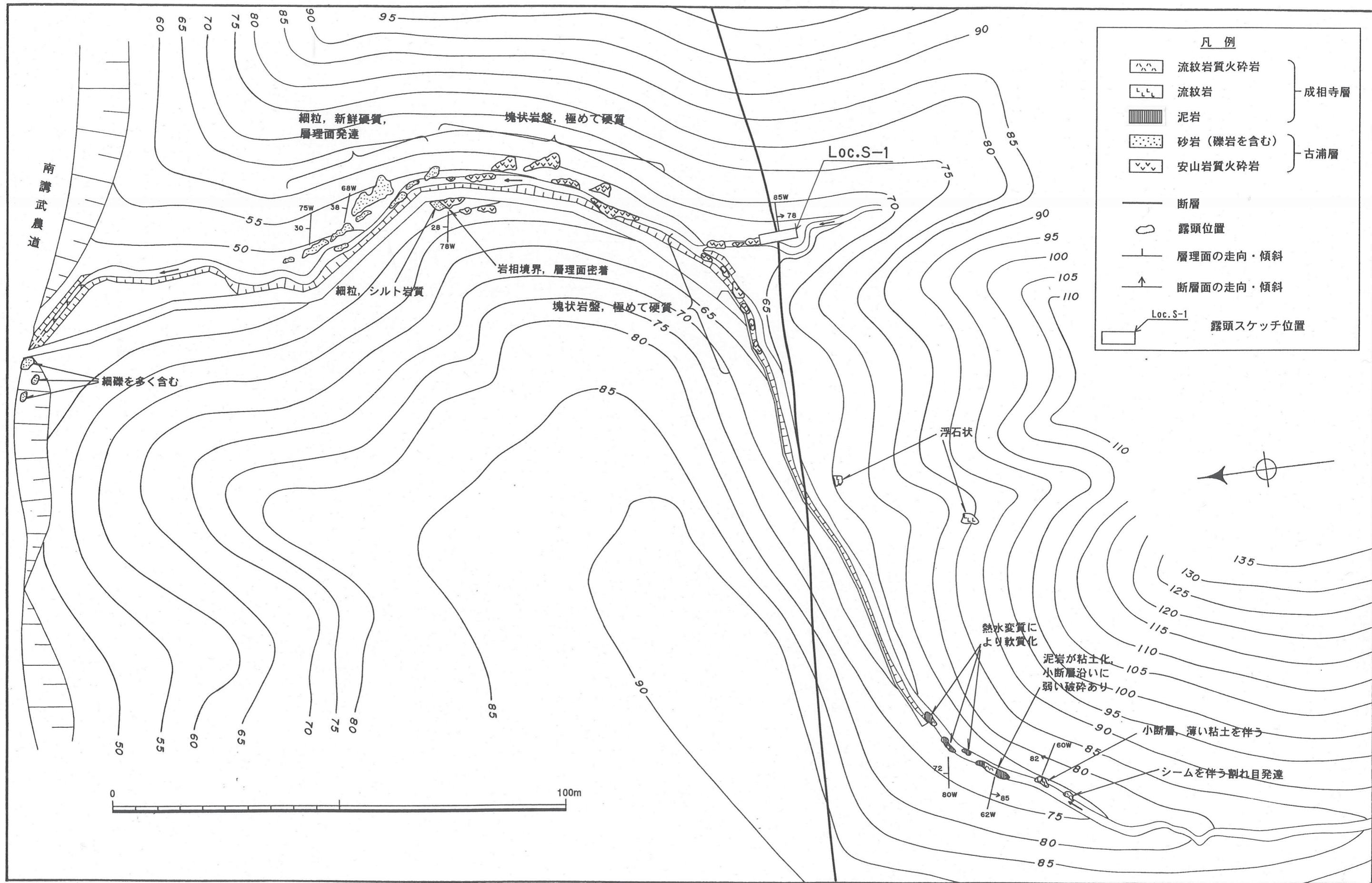
測量法に基づく国土院院長承認(複製)R 2CGf 8
 「本製品を複製する場合には、国土院院長の承認を得なければならない。」



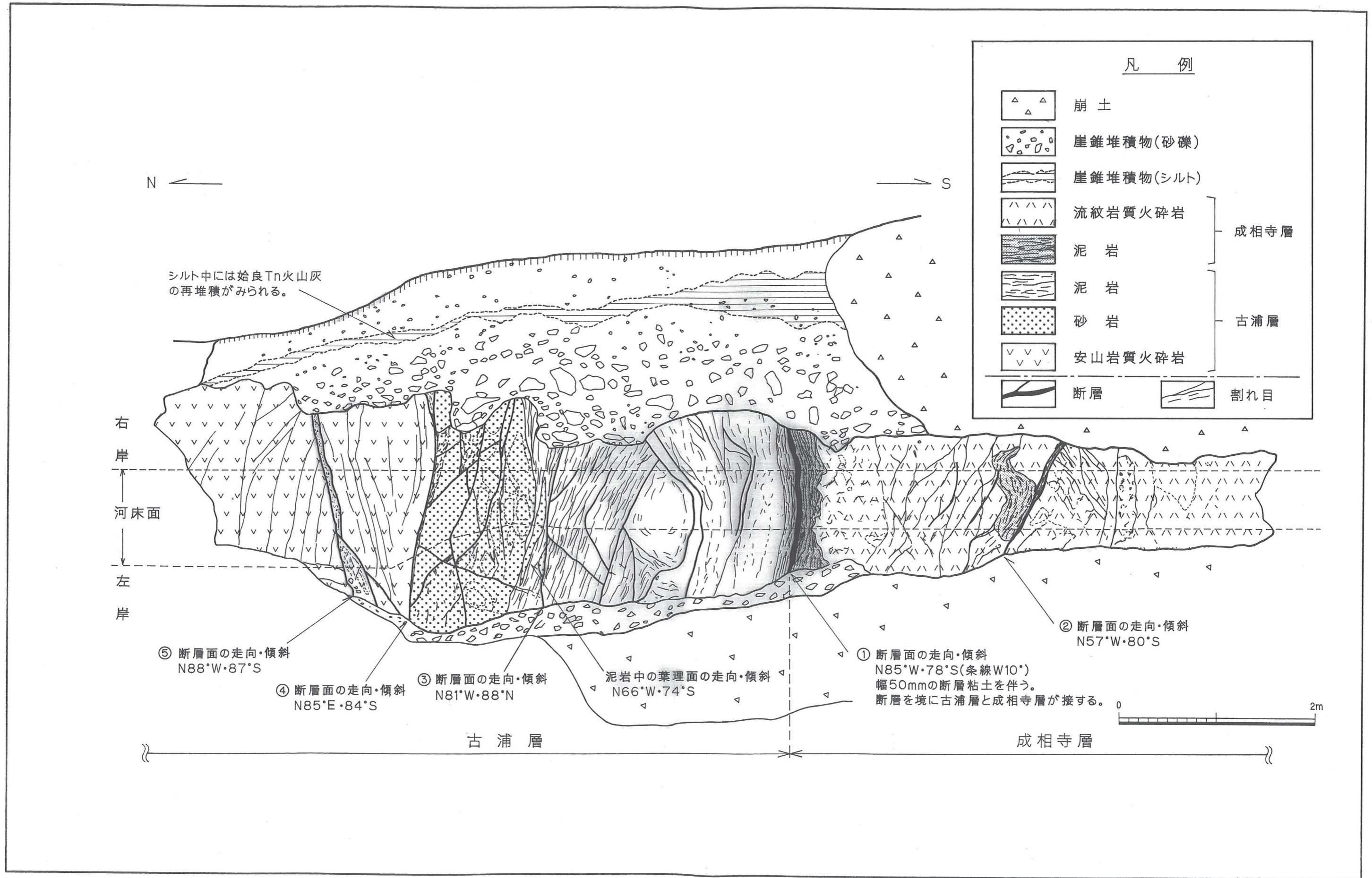
第3.3-6図 宍道断層周辺の地質図



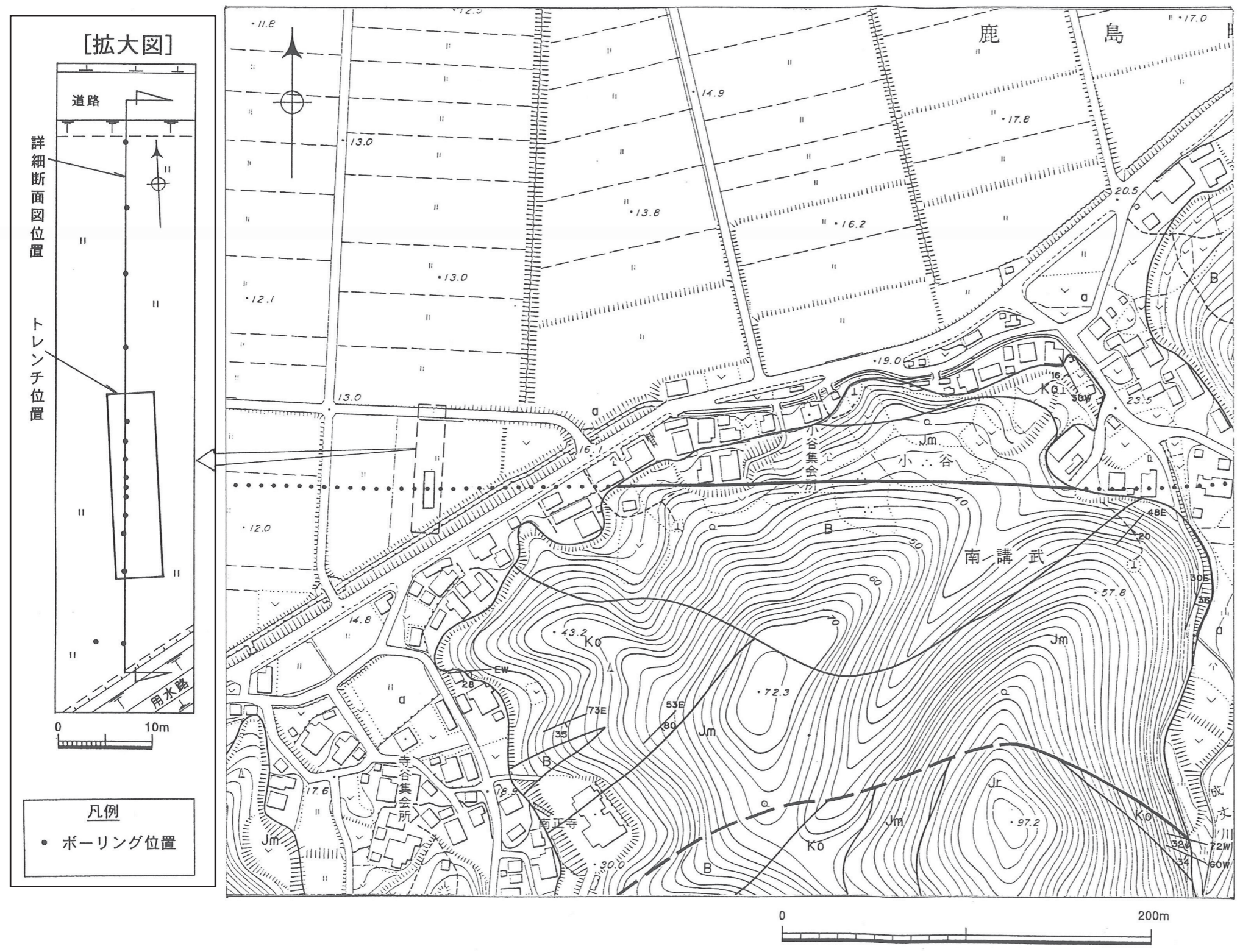
第3.3-7図 宍道断層周辺の地質断面図



第3.3-8図 ルートマップ (鹿島町七田南方の沢)

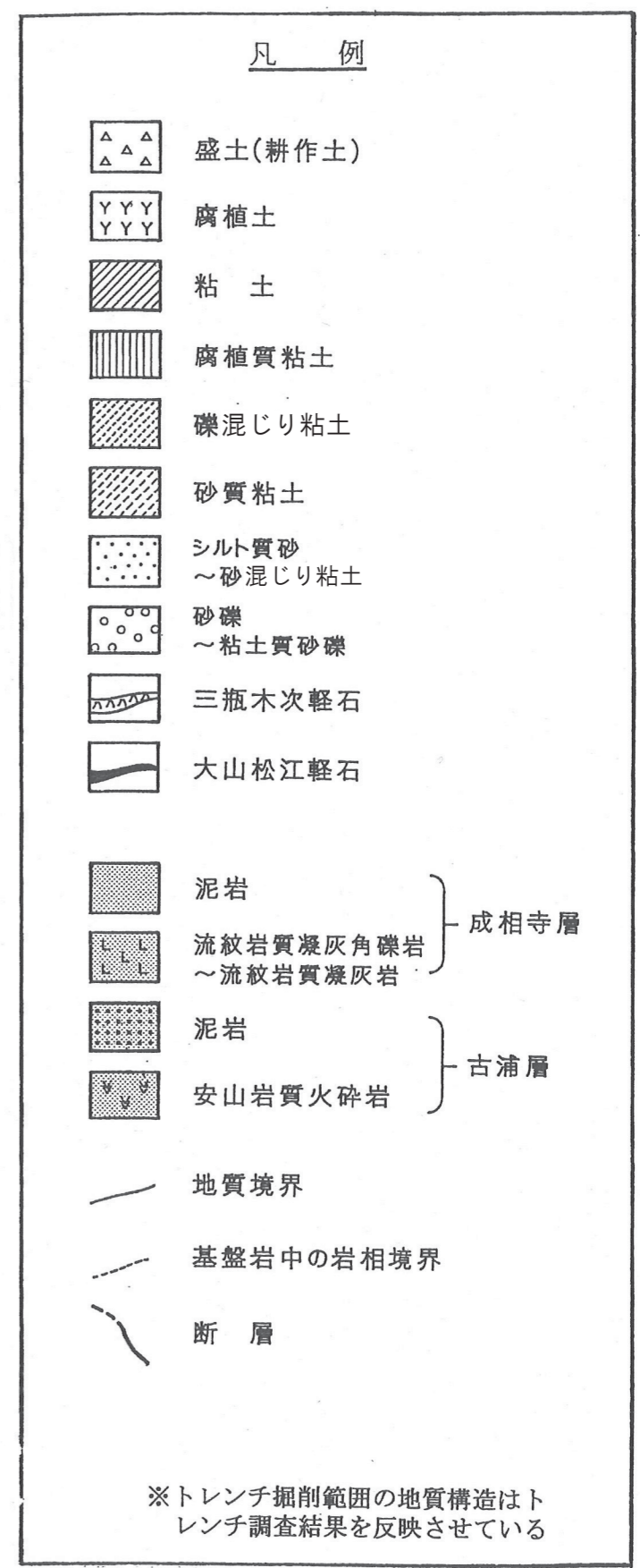
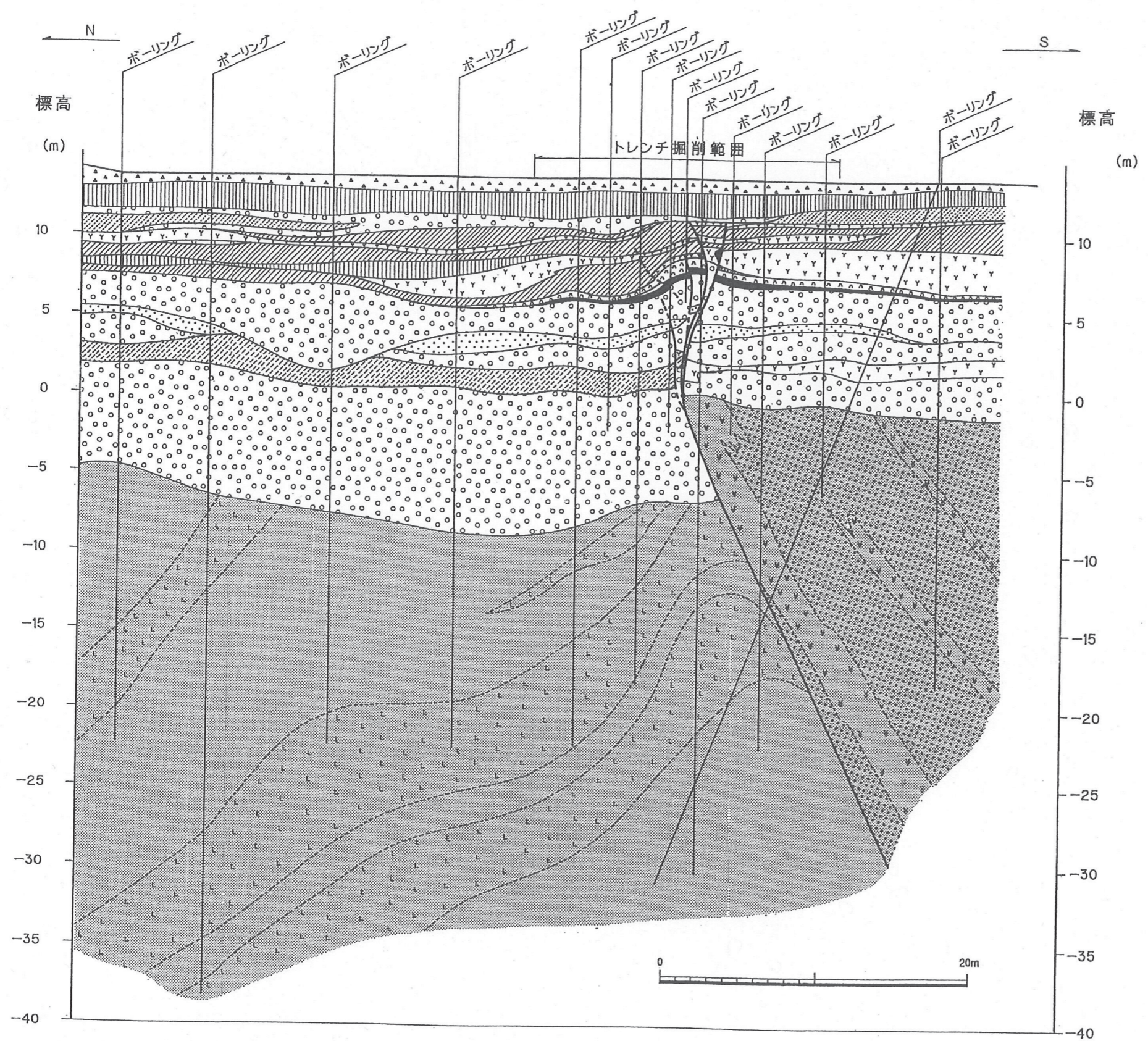


第3.3-9図 露頭スケッチ (鹿島町七田南方の沢: Loc. S-1)

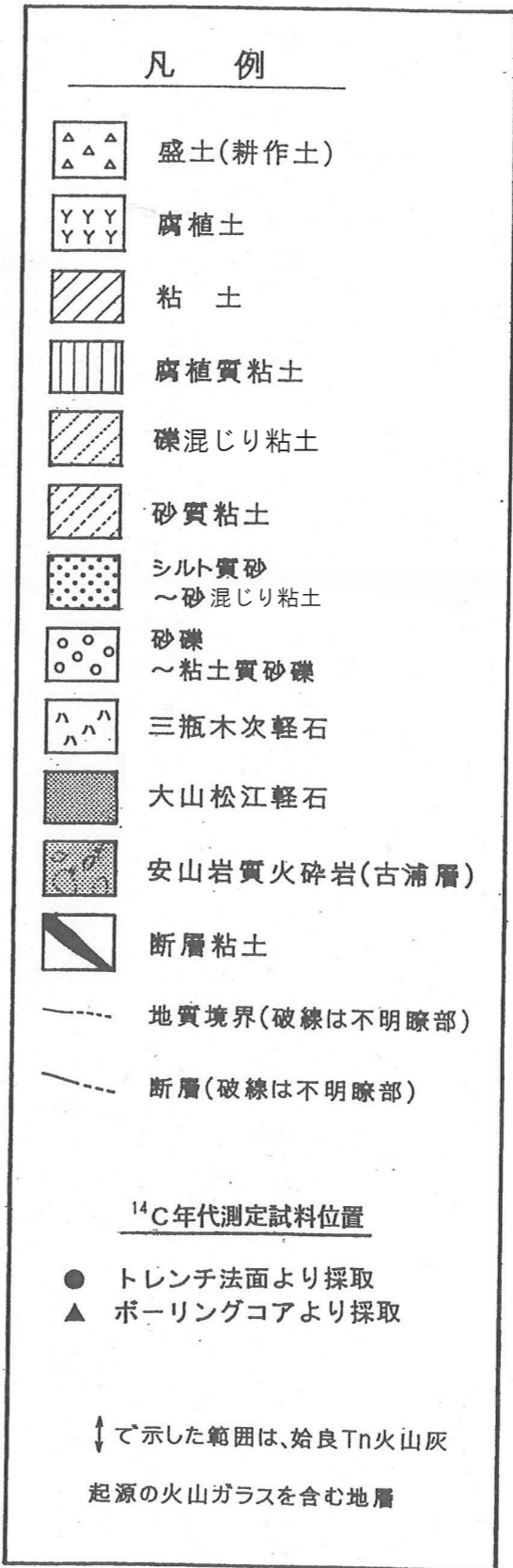
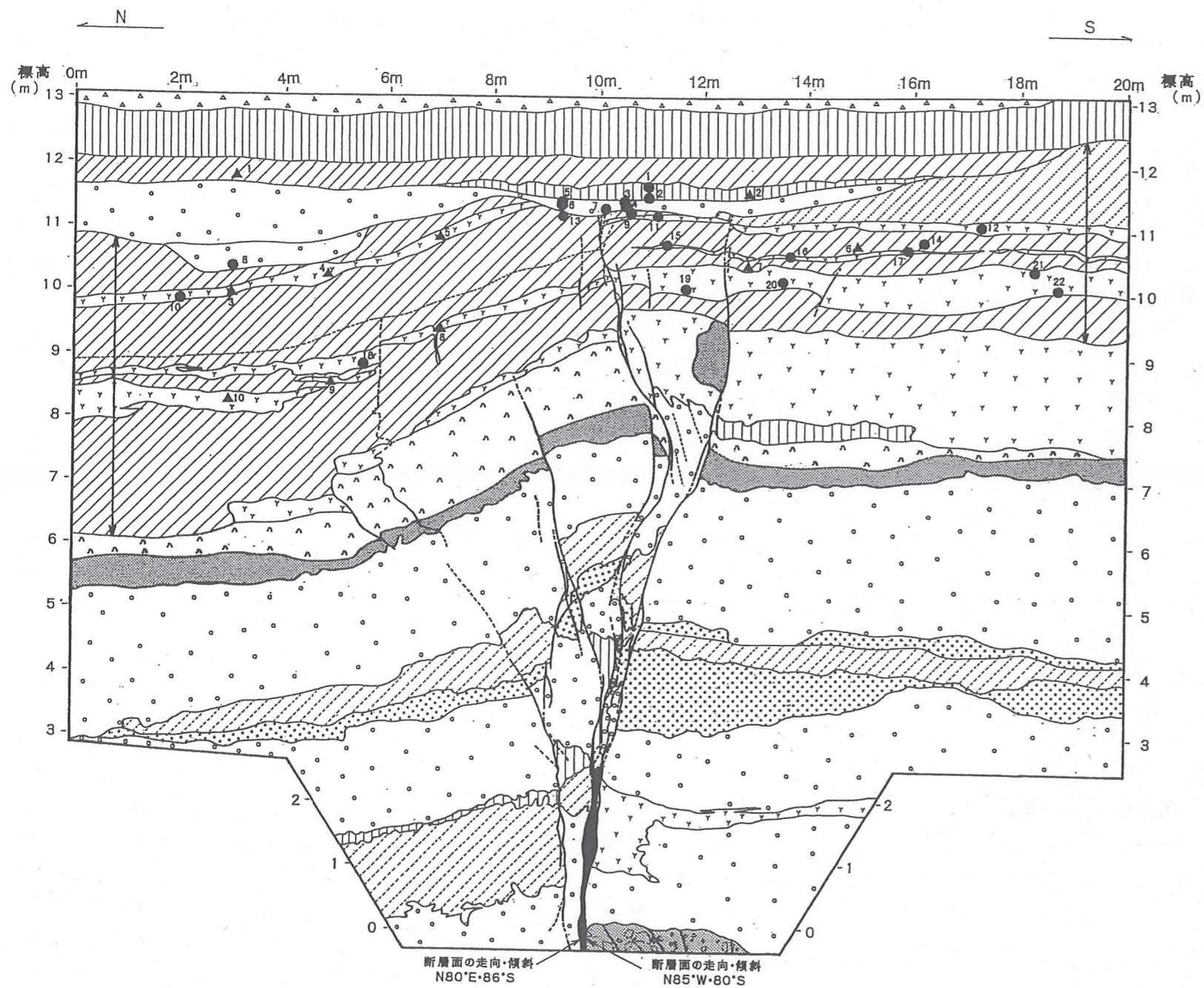


凡例	
沖積低地堆積物	a 礫, 砂, シルト~粘土
成相寺層	Jm 泥岩(流紋岩質凝灰岩を挟む)
	Jr 流紋岩溶岩(流紋岩質火砕岩, 貫入岩相を含む)
古浦層	Ko 砂岩(礫岩, 泥岩を挟む)
貫入岩類	B ドレライト, 安山岩
—	地層境界
—	断層
- - -	断層(推定)
.....	断層(伏在)
—	層理面の走向・傾斜
—^	断層面の走向・傾斜
□	トレンチ位置
□	拡大図範囲

第3.3-10図 南講武地区詳細地質図



第3.3-11図 南講武地区詳細地質断面図



放射性炭素同位体法(¹⁴C)による年代測定値

● (y BP)		▲ (y BP)	
1	2,580±60	1	2,250±60
2	1,740±80	2	2,300±50
3	2,990±50	3	11,230±70
4	3,000±50	4	11,550±70
5	3,160±50	5	10,680±150
6	3,080±50	6	12,360±110
7	3,240±50	7	19,540±120
8	4,290±70	8	19,290±120
9	12,110±80	9	20,420±150
10	11,210±80	10	20,200±70
11	11,810±110		
12	12,300±80		
13	11,420±50		
14	11,540±50		
15	17,180±140		
16	16,520±60		
17	16,240±130		
18	18,540±100		
19	20,680±100		
20	17,390±150		
21	17,950±110		
22	19,390±170		

＜¹⁴C年代測定値の見方＞

数値は、西暦1,950年を基点として何年前かを計算し、安定同位体¹³Cによる年代補正を行ったものである。
¹⁴Cの半減期として5,568年を用いた。

第3.3-12図 南講武地区トレンチ地層区分図